

今月の一枚

織姫星 と 彦星



七夕のお話に登場する「織姫星」と「彦星」は、こと座の1等星ベガとわし座の1等星アルタイルのことです。月明りのない夜は、七夕のお話のとおり、天の川とその両岸に輝く、「織姫星」と「彦星」の姿を見ることができます。

7月の天文現象

- 5日(月) 水星が西方最大離角
- 12日(月) 細い月と金星、火星が接近
- 22日(木) 金星としし座のレグルスが最接近
- 24日(土) 月が土星に接近

太陽と月の出・入

	日の出	日の入	月の出	月の入	月の状態
1日	3:47	19:21	23:29	10:44	2,31日 下弦
10日	3:53	19:18	3:31	19:46	10日 新月
20日	4:02	19:11	15:19	0:02	17日 上弦
31日	4:13	18:59	22:33	11:42	24日 満月

7月の休館日とピリカ望遠鏡公開日

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

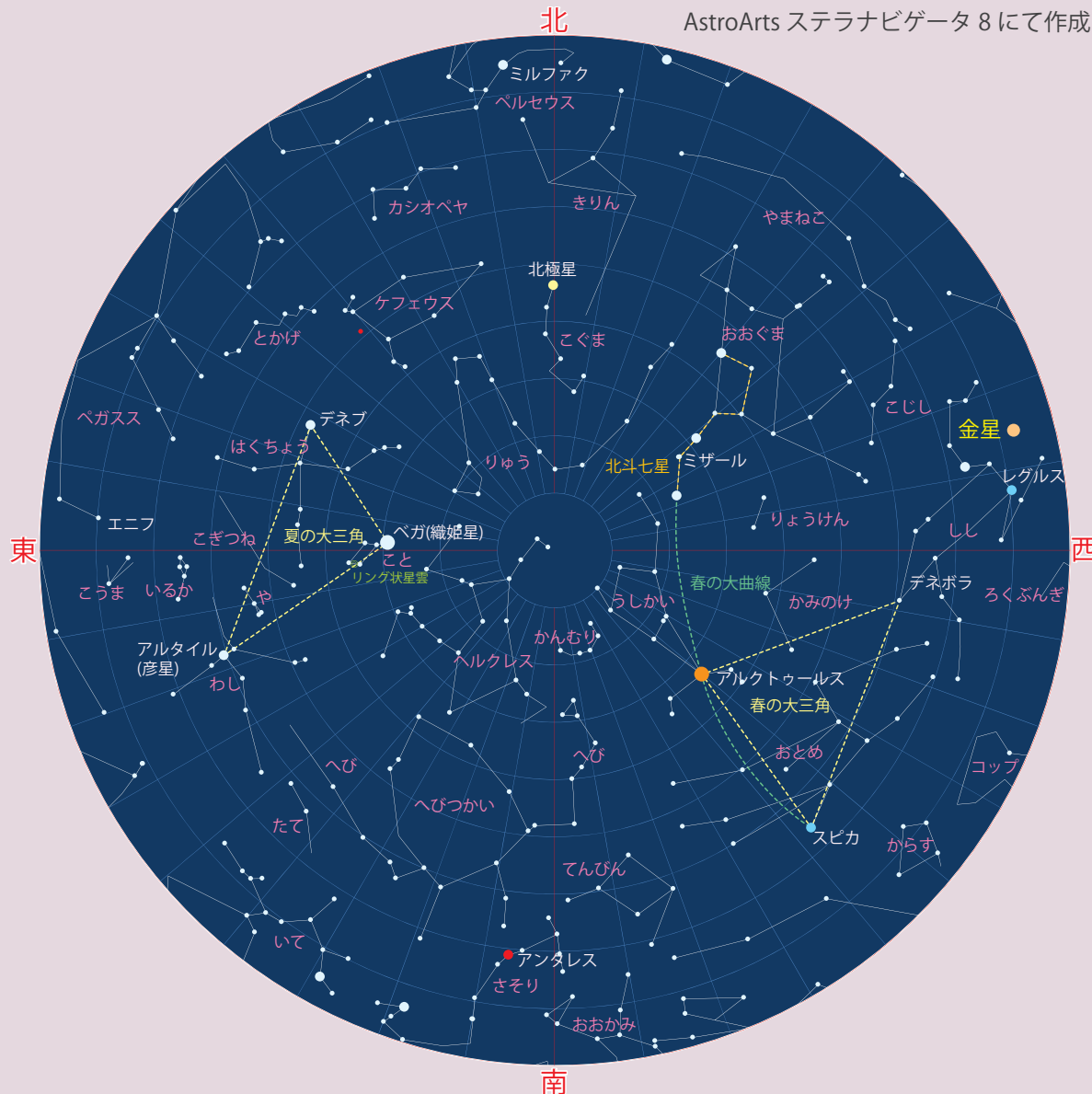
開館時間は13:00～21:30(最終入館時刻は21:00)

休館日(オレンジ色) ピリカ望遠鏡公開日(青色)

新型コロナウイルス感染症対策のため、望遠鏡の見学・観望会、プラネタリウムの観覧、イベントは当面、予約制とします。また、望遠鏡の見学・観望会やプラネタリウムの投影、イベントなどは中止や延期となることもあります。最新の情報はWebページまたは、お電話でご確認ください。

2021年7月15日20時名寄市の空

AstroArts ステラナビゲータ 8 にて作成



まだまだ夜が短い7月。20時を過ぎても薄明るい西の空では、金星がひと際明るく輝いています。このように日の入り後、西の空で輝く金星のことを「宵の明星」といいます。逆に、日の出前、東の空で金星が輝いているときは「明けの明星」といいます。

惑星情報

水星(中旬のみ)、金星は昼間に見ることができます。



AstroArts ステラナビゲータ 10 にて作成

イベント情報

★天文イベント

★★ イベントのお申込は天文台までお電話ください。定員に達し次第、受付を終了します。
電話：01654-2-3956 受付時間：13:00～20:00 ※休館日は除く

★七夕観望会

七夕にまつわる星々を中心に夏の夜空を観望します。

日時 6月30日(水)～7月7日(水)
20:00～21:30 ※休館日を除く

料金 観覧料のみ

申込・定員 事前申込必須

定員、館内でのご案内は通常の予約制の望遠鏡見学・天体観望と同じです。